

山 ゆり

11-12月号 No364 2015年11月1日

初号発行:1972年12月25日

山ゆりの会(尾瀬の自然を守る山ゆりの会)

年会費1000円(郵便口座00230-2-42601)

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西2-25-16 草野正昭

Tel/Fax:045-364-6515 メール:VZM03024@nifty.com

URL: http://homepage3.nifty.com/yamayuli/



■ 9月山行・百蔵山

参加者:遠藤 加藤 河又 大野 和田 小島
小野寺 稲本 田村 細谷 草野(11名)

●台風も一応抜けて山行日よりです。猿橋駅集合ですがそこにはめずらしいヤマナシの大木が実をたわわに付けていました。当然味見はして見たかったのですが残念でした。駅からは気が付くともう登りです。登山口入口に無料の駐車場があり沢山の車が停まっています。勿論私たちは駅から歩きですよ。帰りにバスの時刻を確認すると1日4時ごろに1本。

茨城からの32名がバスでやってきていて、私達を抜いて行きました。道中は我々と同じような年齢なので抜きつ抜かれつです。車道よりもなんだかやはり登山道が歩きやすいのは気のせいでしょうか。天気は曇りですが滝のごとくの汗です。夏の終わりに可愛い花が幾つか咲き、目を楽しませてもらいました。

2時間で頂上ですが頂上はそんなに広くは有りませんが、50人は居たでしょうか、桜の木と木の間から富士山が良く見えて青空だったらなを素晴らしかったのに、四季おりおりに楽しめそうです。

(和田悦子)

■ 7月花の尾瀬 (未掲載分)

●あやめ平は14~15年前に山ゆりで訪れている。その時は修復作業中で殺風景な姿でしたが、ほぼ復元された姿を見て感動しました。

第2長蔵小屋にお世話になり、ずーと前はこの部屋で7~8人寝たよねネ、等昔話し乍ら1部屋に3人という何とも贅沢な山小屋泊でした。夜は星座観察へ。都会では見られないこれも贅沢な時間でした。



百蔵山 2015.9.13

次の日は山ゆり定番！大清水迄長〜い長〜い行程。腰、膝が痛い私もお天気、花に励まされそんなに長いとは思わず楽しんで歩く事ができ、嬉しかった。一の瀬から昨年からエコバスとやらが運行しあの長い最後の道も僅か15分足らずで大清水へ。大自然を満喫出来た2日間でした。（豊留幸代）

●2011年原発事故が起きた年から4年ぶりの尾瀬です。今年の尾瀬は前日まで雨がたつぷりと降っていて、あのピーカン望めるとは思ってもいませんでした。

私には初めてのアヤマ平です。すれ違う人も少なく木洩れ日のなかとても気持ちのいい風もあり湿原に着くと雲もない中で久しく味わっていない空間に身を置くことが出来ました。行った者だけが味わえる素晴らしい体験でした。

この天気のお陰で夜は北斗七星、金星、人工衛星と寒さも忘れる位でした。

二日目のルートは大清水までの何度も通った道ですが木道に手が入って無いためか、朽ちていた所や斜めになって危ない所が目立ちました。こんなところにも原発の影響が有るのでしょうか。

岩清水で冷たい水で生き返り、頑張っで一之瀬まで下ると、昨年からマイクロバスが大清水までピストン運行していて、700円ですがなんの迷いも無く乗せてもらいました。また尾瀬に行ける事を願って！！（和田悦子）

●ドキュメンタリー映画「もったいない！」

2011年（独）作品、ドキュメンタリー映画「もったいない！」（原題TASTE THE WASTE）を観てきました。世界で生産される食糧の3割から5割、約20億トンが毎年、食卓に届く前に捨てられているそうです。何ともった

いない！！一方で、今でも約8億人が飢えに苦しんでいる。

食べるものが無い、ひもじい思いをして幼児期を過ごした戦中派には、とても考えさせられる画面の連続です。

農家が手塩を掛けて作った、ジャガイモ、きゅうり、トマト、りんご等の農作物、大き過ぎる、小さ過ぎる、曲がっている、色や形が悪い等と流通業の定める規格に合わないとの理由だけで、栄養に違いは無いのに、消費者には届かず処分されている。スーパーの朝一番の仕事は、賞味期限の迫った乳製品等の食品を棚から外すこと。まだ十分に食べられるのに・・・。厳しすぎる賞味期限の設定。消費期限と賞味期限の違いの誤解。卸市場では、遠隔地から輸送された間に熟しすぎた果物や鮮度の落ちた魚介類が大量に廃棄処分。昔に比べると種類が数倍に増えているパン屋の売れ残りは・・・。ドイツ中のパン屋が、パンを焼く燃料に残ったパンを混ぜて使えば、原発を一基なくせる。買い物をして、封も切らずにそのまま捨てられる食べ物の何と多いこと！家庭の冷蔵庫は、今や食品の墓場になっている。余分な食材を買わないことが大切。生産に費やされた時間、労力、産地（時には外国）からの輸送コスト等が全て、廃棄と同時に無駄になってしまうだけでなく、環境問題、社会問題にも発展しています。EUでは、食糧廃棄物を家畜の飼料にすることは規制されているそうです。

品質には問題の無い廃棄食品を、食べ物に困っている施設や人達に提供する活動（フードバンク）、農業生産者と消費者との直接の売り買い等の動きも出て来てはいますが、まだまだとても・・・。

似たようなテーマの本を、以前に読んだことが有ります。「冷蔵庫で食品を腐らす日本人」魚柄仁之助著（朝日新書）。

冷蔵庫の巨大化が一つの原因と。

貴方の家では、冷蔵庫の食材が元気ですか？食品を無駄に捨てることのないように、時々整理と点検をお薦めします。

(Y.M)

●福島紀行

7月21、22日に福島に行って来ました、生協の企画で今の福島の現状を見て来ようという内容です。常磐道を走り、いわきICでコープふくしまの方2名がバスに乗って来ました、2日間案内をしてくれました。広野ICで高速を降り、ならば道の駅でトイレ休憩、道の駅は休館中で双葉警察庁舎になっていました。常磐線富岡駅前バスを降りて近くを歩きました。ホームだけで駅舎はなにもありません、駅前の商店や民家も津浪で家の中は滅茶苦茶でした。

今年になって通れるようになった国道6号を北上、車しか通れなくて2輪車と歩行はできません、帰宅困難地域で6号に出る横路や家の入口にはバリケードがありました。放射能線量計が最初0.07マイクロシーベルトだったのがどんどん上がり、最高3.65になりました。イノブタや野生牛がいると言われ、茶色の牛2頭を見ました。

南相馬から飯舘村を通って宿のある飯坂温泉へ行きました。途中あちこちで除染作業を見ました、除染は土を50センチ削るそうで、その後土を盛るそうですが、山土なので小石が沢山入っているそうです。除染が終わって家に戻れたとしても、田んぼや畑を再開するには石をどける事から始めなければならず、大変な事です。林や山は除染できないので近寄れないし、雨水が流れたらどうするのか気になります。新聞やテレビで見えてはいましたが、自分の目で見て聞いて衝撃は

大きかったです。それにしても福島は暑かった、連日36℃でした。(大野君子)

●山梨でまったりキャンプ 7月の三連休は山梨のほったらかしの湯の近くにあるパインウッドキャンプ場に行ってきました。サイトは6張りで水は管理人が用意してくれたポリタンク20リットル、トイレは当然水洗ではありませんがきれいでした。ここから見える勝沼の夜景は日本三大夜景の1つだそうです。季節によっては、近くではサクランボ狩りや桃、ぶどう狩りも楽しめます。お風呂はもちろん車で移動ですがほったらかしの湯が楽しめます。朝日お見ながら入ることもでき、朝定食もある静かな大人のキャンプ場でした。

帰りは、勝沼ぶどう郷駅の近くにある大日影トンネルを見学してきました。明治に作られたトンネルで平成9年まで使用してましたが平成19年より遊歩道としてトンネルを見学することができます、トンネルの中はひんやり気温は18度でとても涼しかったです。(島 秀子)

●百名山達成 平成13年6月に大野さん連れて行ってもらった北岳が始まりでした。その時は百名山に登るなど夢にも思っていませんでした。北岳でキタダケソウはじめキバナノアツモリソウなどの高山植物出合い、田中澄江さんの花の百名山ならいかれるかしら、、、と考え1つ1つ登っていました。ふとある時数えてみると百名山に半分近く登っていることに気付き挑戦してみようと、、、しかし剣岳は1度目は剣沢、2度目は前剣まで行くも悪天候で断念しました。そんな時別の山の会の人に誘われ無事登ることが出来なんとなく百名山達成出来るのではと思い出しました。

最後の奥穂高岳は昨年涸沢まで登るも雨のため下山、今年梅雨明けを待って7月30日上高地より岳沢小屋に登りました。風穴までは緩やかな登りでしたが途中から雨が降ってきてしまい、小屋まで10～1の番号を1つ1つクリアしながら2時間半かけてやっと着きました。

翌朝紀美子平まで3時間登れば何とかなると暗示をかけ、御花畑を通り岳沢パノラマで上高地、焼岳、乗鞍、御嶽の眺めを楽しみ紀美子平に到着、空身でかなりの急登を岩をよじ登るようにして前穂へ、槍、穂高をはじめ360度の展望に

満足し紀美子平に戻り吊尾根から奥穂まで所々クサリや階段を使い山頂に着いた時はすっかりガスが掛っていました。穂高山荘への階段を慎重に下りました。

翌朝トリカブトが迎えてくれた涸沢小屋に着いたときはホッとしました。横尾、徳澤、明神と下り上高地に12時半ごろ到着、19時には我が家に帰れました。

3日遅れの誕生日と百名山達成を自由に山に登らせてくれた主人に感謝しつつ祝杯をあげました。(曾根弘子)

■ 11月：11月15日(日) 鎌倉・朝比奈切通

㊦

朝比奈切通から名越切通を経て逗子までのウォーキングです。

- ・集合：朝8時 京浜急行 金沢八景駅
- ・持ち物：昼食、雨具など

■ 12月：12月13日(日) 望年山行 権現山・高取山・聖峰

★

2015年最後の山は秦野の低山歩きです。山頂で豚汁？、下山後は鶴巻温泉に♨。

- ・集合：小田急鶴巻温泉駅 朝8:15
- ・持ち物：昼食、温泉グッズ 雨具など

■ 例会の予定

- ・11月17日(火)：11月例会
- ・12月15日(火)：12月例会

あとがき ・安保法制(戦争法案)が衆院に続き参院でも自公両党が強行採決。国民の怒りと反対の声がさらに広がっている。安保法案に賛成した議員の落選運動も起こり始めている。安倍政権は国民の目を安保法制から逸らそうと早速、新三本の矢を放った。まへの三本の矢はどこへいったのだろうか。何をしようが、我々は憲法違反のアベ政治を忘れないし許さない。・TPP大筋合意、国民の安全や生活を守るために設けた食品の安全基準や様々な国内ルール・規制を貿易障壁として訴える権利(ISA条項)などアメリカの投資家や巨大多国籍企業に日本の市場を売り渡すようなものだ。安倍総理は現行の憲法

はアメリカの押しつけだからと憲法改正に熱心だが、アメリカ押しつけのTPPを日本国民に押し付けようとしている。国の試算によれば、カロリーベースで現在39%の自給率は27%に、生産額ベースで70%から55%に落ち込み、生産金額にして3兆円という莫大な額の減少となるといわれる。さらに農地、水田の減少によりその多面的価値の減少額は1兆6千億円とも試算されている。農業の衰退は食料自給率の低下だけでなく、農地、水田の持つ生物の多様性に危機的影響をもたらすということである。輸入品が安く手に入るなんて言う次元ではないのだ。・翁長沖繩県知事、辺野古埋め立て承認を取り消し。国は沖繩の意志を尊重せよ。

- ・小鳥来るジュラ紀の地層飛び越へて【K】